

産業建設常任委員会会議録

令和4年6月15日（水）

午前10時00分～

市役所3階 議会委員会室

小美玉市議会

産業建設常任委員会

令和4年6月15日（水）

午前10時00分～

市役所3階 議会委員会室

1. 開 会
2. 委員長挨拶
3. 執行部挨拶
4. 議 事（議案等2件）
 - 1) 議案第43号 令和4年度小美玉市一般会計補正予算（第3号）
（産業建設常任委員会所管事項）
 - 2) 議案第44号 令和4年度小美玉市水道事業会計補正予算（第1号）
 - 3) その他 議会報告会について
5. 閉 会

出席委員（6名）

5番	長津 智之 君（副委員長）	12番	長島 幸男 君（委員長）
15番	小川 賢治 君	16番	大槻 良明 君
17番	田村 昌男 君	19番	荒川 一秀 君（議長）
20番	野村 武勝 君		

付託案件説明のため出席した者

市長	島田 幸三 君	副市長	岡野 英孝 君
産業経済部長	矢口 正信 君	都市建設部長	小島 謙一 君
危機管理監	長谷川 勝彦 君	水道局長	石井 光一 君
消防局長	大川 訓 君	農政課長	大山 浩明 君
商工観光課長	秋元 久夫 君	地籍調査課長	菅澤 和則 君
建設課長	佐川 光 君	管理課長	坂本 剛 君
下水道課長	大山 伸一 君	基地対策課長	菅具 隆 君
防災管理課長	関川 克己 君	水道課長	真家 厚 君
消防本部総務課長	長谷川 純一 君	消防本部警防課長	大堤 勝憲 君
消防本部予防課長	倉田 俊彦 君	都市整備課長補佐	鈴木 幹男 君

議会事務局職員出席者

書 記 高橋 貴

午前 10時00分 開会

◎開会の宣告

○副委員長（長津智之君） それでは皆さま、おはようございます。

只今より産業建設常任委員会を開催いたします。最初に委員長挨拶、長島委員長よりお願いいたします。

○委員長（長島幸男君） 改めまして、おはようございます。

3つの常任委員会も今日が最後となりました。こうしてみなさんの顔を拝見してみますと4月の人事異動によりまして、新しい役付きの方も見えられております。また今日の定例会から副市長直轄の防災管理課、それと消防本部が本委員会の所管となりました。宜しく願いをいたします。また、新市長の所信表明にもありました、4年間の4つの重点施策のうち、農業、商工観光、地域防災、そして4つの中期ビジョンですね、つくばエクスプレス茨城空港の延伸、国道6号の4車線化、高浜駅橋上化、かすみがうら二橋の推進と、今後この委員会で重要な施策を審議することになります。宜しくお願いします。今日は6月定例会ということで、案件も少ないと思います。そういうわけですが、審議の方はしっかりお願いをしたいと思えます。以上で挨拶といたします。

○副委員長（長津智之君） ありがとうございます。続きまして、執行部代表挨拶ということで、本日島田市長出席しておりますので島田市長より、宜しくお願いしたいと思います。

○市長（島田幸三君） 改めまして、おはようございます。

産業建設常任委員会ということで、大変ご苦労様です。新聞・報道等でご覧のとおり、ウクライナとロシアの侵攻ということで、いろいろな飼料・肥料、あるいはエネルギーが大変上がっておりまして、大手食品メーカーなんかは転嫁できるんですけど、なかなか農業関係は転嫁できないということで、実は先立て、農業委員会の方から、市あるいは県国の方で何とか、油代、肥料飼料の補助ができないかという要望をうけました。早速国の方に、本県選出の国会議員の方に連絡をしまして、政府の方でちょっと揉んでくれということで、参議院選挙後ですか、その件はきっちりと農林水産委員会で議論させるということで、話をしていました。そういう中ではありますけども、産業建設常任委員会付託された案件、慎重審議の程宜しくお願い申し上げまして挨拶にかえさせていただきます。宜しくお願いします。

○副委員長（長津智之君） 大変ありがとうございました。それでは、早速議事に入りま

す。議事進行は長島委員長の方でお願いいたします。

○委員長（長島幸男君）はい、それでは、議事に入る前に、傍聴されている議員がおります。福島議員、谷仲議員、植木議員、山崎議員が傍聴いたしますので宜しくお願いします。また、先ほどお話ししました、人事異動がありましたので、ここで自己紹介をお願いしたいと思います。執行部の方から、副市長の方から順にお願いします。

（執行部および委員 自己紹介）

○委員長（長島幸男君）ありがとうございました。この委員会もだいぶ大勢の執行部の皆さんと、今後長い間お付き合いをしたいと思いますので、宜しくお願いしたいと思います。

まず、本日の関係書類につきましては、タブレットのスマートディスカッション内に保存されております。スマートディスカッションをお開き願います。画面右上の更新マークを押してください。終了後、1市議会4常任委員会3産業建設令和4年6月15日の順にお開き下さい。次に、同期を利用される方は会議マークを押して、青色の参加を押してください。よろしいですか。それでは、付託案件の審査に入ります。

本日の議題は、6月10日に付託された議案審査付託表のとおりでございます。なお、当委員会の議事の進め方でございますが、一問一答制として、一人の方が全て終了するまでご審議を続けることといたします。質疑漏れ等のないようご注意を願うとともに、簡潔かつ明瞭になされ、重複質疑を避けられますよう、よろしくお願いをいたします。執行部においても、明快な答弁をお願いいたします。なお、会議録作成の都合上、発言の際はマイクを使っていただき、質疑が終わりましたら、必ず電源をお切りいただきますようお願いをいたします。

それでは、議案第43号令和4年度小美玉市一般会計補正予算を議題といたします。執行部より説明を求めます。

○委員長（長島幸男君）菅具基地対策課長。

○基地対策課長（菅具隆君）それでは、議案第43号令和4年度小美玉市一般会計補正予算産業建設常任委員会所管事項について、ご説明いたします。

なお、これ以降の執行部説明は、失礼ながら着座にての説明とさせていただきます。

まず、歳入からご説明いたします。5ページをお開き願います。基地対策課所管の歳入補正となります。16款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金、1節総務管理費補助金のうち、特定防衛施設周辺整備調整交付金は600万円の補正増とさせて

いただきます。これは、防衛関連交付金整備事業の推進にあたり財源充当の交付金を増額するものでございます。詳細につきましては、歳出補正の中で説明させていただきます。

○委員長（長島幸男君）大山農政課長。

○農政課長（大山浩明君）同じく、5ページ下段になります。22款諸収入、5項雑入、5目雑入、3節雑入、環境保全事業負担金調整返還金7万8,000円の増額補正をお願いするものでございます。内訳は、過年度の環境保全事業負担金調整金の事業費確定によるものでございます。歳入の説明につきましては、以上でございます。

続きまして、歳出について、ご説明させていただきます。8ページをお願いいたします。6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、2農業振興補助事業につきましては、財源内訳補正として、国補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を265万1,000円増額し、一般財源を同額減額するものでございます。

続きまして、5目畜産業費に、16万4,000円を増額補正し、予算総額を520万4,000円とするものでございます。内訳は、2家畜防疫推進経費の18節負担金補助及び交付金に、16万4,000円を増額補正をお願いするものでございます。内容につきましては、家畜防疫推進費補助金の増額で、県内で豚熱が発生しており、畜産農家が実施する防疫事業を支援するものです。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）秋元商工観光課長。

○商工観光課長（秋元久夫君）商工観光課所管の歳出になります。9ページをお開きください。7款商工費、1項商工費、1目商工総務費、3中小企業活性化事業のうち18節負担金補助及び交付金2補助金、において元気再生プレミアム商品券発行事業補助金3,400万円の補正増。長引くコロナ禍の影響を緩和する施策として、毎年実施している商品券事業の額面や発行枚数を増大するために、補助金の増額をお願いするものでございます。

続きまして、7款商工費、1項商工費、2目観光費、1観光振興事務費のうち18節負担金補助及び交付金2補助金において、小美玉観光協会事業費補助金200万円は事務局長人件費の減に伴う減額をお願いするものでございます。

○消防本部総務課長（長谷川純一君）続きまして、消防本部所管の補正予算について、ご説明いたします。9ページの下段をご覧ください。9款1項消防費、1日常備消防費でございますが総額で597万1,000円を増額補正をお願いするものでございます。

こちらはすべて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の対象となっております。

ります。内容でございますが、5庁舎維持管理経費356万2,000円につきましては、新型コロナウイルス感染予防対策としまして、10節需用費、卓上型のアクリル板、大サイズ15個14万5,200円、小サイズ3個2万7,060円、17節備品購入費としまして、オゾン空気清浄機11台330万4,510円、パーティション4個8万3,600円を購入するものでございます。

次に、9救急救助活動経費240万9,000円につきましては、救急活動用感染対策品としまして、10節需用費ディスポグローブ100箱82万5,000円、ディスポマスク100箱4万4,000円、感染防護衣500着154万円を購入するものでございます。

続きまして、10ページ上段になります。

2目非常備消防費19万6,000円の補正増につきましては、1消防団活動経費としまして、7節報償費の消防団員退職報償金でございます。内容でございますが、消防団員の退職者数が当初見込みから増となったためでございます。

続きまして、3目消防施設費782万7,000円の補正増につきましては、1消防施設整備事業としまして、14節工事請負費の消防機庫新築工事でございます。内容でございますが、建築資材の単価高騰により建築工事費が値上がりしたものでございます。

また、財源内訳の補正としまして、国補助金の特定防衛施設周辺整備調整交付金を600万円増額するものでございます。消防本部につきましては以上でございます。

以上で、産業建設常任委員会所管の一般会計補正予算第3号についての説明を終わります。ご審議の程宜しくお願いいたします。

○委員長（長島幸男君）以上で説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑は、挙手によりこれを許します。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）2,3点質問させていただきます。歳入の先ほどお話ありましたが、特定防衛施設周辺整備調整交付金がこの説明が歳出の方でとありましたが、600万円ですか。

○委員長（長島幸男君）菅具基地対策課長。

○基地対策課長（菅具隆君）只今のご質問、歳入の中の特定防衛施設周辺整備調整交付金600万の増額にいたしましては、防衛関連事業を進めるにあたって、歳出の中で先ほど一番最後に説明を頂きました、消防本部所轄の消防分団機庫の整備事業、こちらの歳出増額の充当として、歳入交付金を額増するものといたします。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）ありがとうございました。分かりました。続いてですね、中小企業活性化事業、元気再生プレミアム商品券発行事業補助金の3,400万円、これについて内容を答弁をお願いします。

○委員長（長島幸男君）秋元商工観光課長。

○商工観光課長（秋元久夫君）これにつきましては、当初予算で600万円を上程してございます。3,400万円の追加補正で、4,000万円を事業費として、商工会の方にプレミアム商品券ということで、補助します。内容につきましてはプレミアム分として3,000万円、残りの1,000万円については商品券の印刷とかそういう事務費ということで計上しております。宜しくをお願いします。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）ありがとうございました。この券は何冊になりますか。

○委員長（長島幸男君）秋元商工観光課長。

○商工観光課長（秋元久夫君）販売総数としまして1万5,000冊を予定しております。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）1万5,000冊了解しました。ありがとうございます。

続いてもう1点、消防機庫新築工事これほどこの地区になりますか。

○委員長（長島幸男君）長谷川消防本部総務課長。

○消防本部総務課長（長谷川純一君）只今の質問についてご説明いたします。この機庫につきましては、現在外之内地区に設置してある機庫、それと川戸地区に設置してある機庫、こちらが集約をしまして山野地内に設置するものでございます。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）外之内地区と統合ということでわかりました。私の質問は以上です。

○委員長（長島幸男君）それでは私の方からひとつお願いしたいと思います。今消防関係のお話がでましたが、この新規の機庫ということで13分団の機庫だと思いますが、工事はいつ頃から始める予定かお伺いしたいと思います。

○委員長（長島幸男君）長谷川消防本部総務課長。

○消防本部総務課長（長谷川純一君）只今の質問についてご説明いたします。工事時期

につきましては、7月に入りまして、防衛局に交付申請を予定しております。そのあと8月の入札をへて、計画しております。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）はい、わかりました。そのほか、ございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（長島幸男君）ないようですので、以上で質疑を終結いたします。続きまして討論となります。討論はございますか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（長島幸男君）ないようですので、以上で討論を終結いたします。

これより「議案第43号」を採決いたします。おはかりいたします。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（長島幸男君）ご異議なしと認め、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に「議案第44号令和4年度小美玉市水道事業会計補正予算」を議題といたします。執行部より説明を求めます。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長。

○水道課長（真家厚君）それでは、水道局より「議案第44号令和4年度小美玉市水道事業会計補正予算 第1号」についてご説明を申し上げます。1ページをご覧ください。今回の補正につきましては、資本的収入及び支出のうち、収入につきまして2,430万円の補正増、支出につきましては、2,514万6,000円の補正増をそれぞれお願いするものでございます。続きまして、4ページをご覧ください。資本的収入及び支出のうち、収入についての内容でございます。1款資本的収入、3項1目企業債2,430万円の補正増でございますが、建設工事費の財源不足を補填するための追加借り入れ分として、増額をお願いするものでございます。続きまして、5ページをご覧ください。支出についての内容でございます。1款資本的支出、1項建設改良費、1目建設工事費、工事請負費2,514万6,000円の補正増でございますが、市道218号線道路改良工事に伴う配水管布設替工事が必要となったため、増額をお願いするものでございます。工事の場所でございますが、小川地内、消防本部と小川文化センターアピオスとの間の市道でございます。元気っ子幼稚園前の市道の部分でございます。

以上で水道事業会計補正予算第1号についての説明を終わります。ご審議のほどよろ

しくお願いいたします。

○委員長（長島幸男君）以上で説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑は、挙手によりこれを許します。

○委員長（長島幸男君） 小川委員。

○14番（小川賢治君）只今の説明で、配水管工事は分かりましたが、今年度の石綿管の布設替工事について説明をお願いします。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長。

○水道課長（真家厚君）石綿管の更新工事でございますが、本年度につきましては 6,297mを予定しています。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）6,297mこれはどこの地区になりますか。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長。

○水道課長（真家厚君）すべて小川地内でございます。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）いや小川地内だって広い。外之内とか山野とかいろいろあると思うんですが、宜しくをお願いします。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長。

○水道課長（真家厚君）小川地内 11 か所を予定しておりまして、主に川戸地内、小川支所から川戸交差点付近まで区域で細い市道に更新する箇所が多くあり、その他、倉数、佐才などに点在しております。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）わかりました。細部にわたってこの行政区のですね、石綿管 6,200mやるということで、そうしますとあと残りどのくらいになりますかね小川地区。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長。

○水道課長（真家厚君）少々お待ち下さい。石綿管の更新率につきましては 51.3%でございます、残り 22 キロでございます。

○委員長（長島幸男君） 小川委員。

○14番（小川賢治君）残り 22 キロですね。これは令和 4 年度ではできないですね。あと何年ぐらい計画で完了しますか。

○委員長（長島幸男君）真家水道課長

○水道課長（真家厚君）防衛補助事業でございまして、予定で令和7年度まで計画しております。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）ありがとうございました。令和7年度には石綿管の敷設替が完了することということで、しつこく答弁すいませんありがとうございました。以上です。

○委員長（長島幸男君）そのほか質疑ございますか。なければ私の方からお聞きします。この予算関係には関係ないんですが、だいぶ前から6年目ということなんですが、玉里地区地籍調査事業という大きい事業が継続して今行われていますが、これの方の状況等をちょっと分かりましたらお伺いしたいと思います。

○委員長（長島幸男君）菅澤地籍調査課長。

○地籍調査課長（菅澤和則君）地籍調査課菅澤といいます。宜しくお願いします。今のご質問ですが、概要といたしまして28年度に着工しましてからは川中子・下玉里・高崎という地区の測量が終わりまして、川中子・下玉里の一部につきましては登記まで完了している状況でございます。今年度に至っては、下玉里2地区と高崎を2つに分けた高崎1区と2区がありますが、1区の登記の方を法務局の方に提出している状況であります。また、現場測量の方で上玉里1地区の発注が完了しまして、基準点測量や境界復元測量を進めているところでございます。今後は、9月末か10月から境界立合い業務を行いまして、順次地区ごとに整理をしまして、登記の方へ持ち込むようなかたちになっております。

○委員長（長島幸男君）はい、ありがとうございました。それではないようですので、質疑を終結いたします。次に討論に入ります。討論はございますか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（長島幸男君）ないようですので、以上で討論を終結いたします。

これより「議案第44号」を採決いたします。

おはかりいたします。

本案は原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

〔「意義なし」と呼ぶ声あり〕

○委員長（長島幸男君）ご異議なしと認め、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査につきましては、全部終了いたしました。

次にその他に入ります。何かございますか。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）令和4年の第1回臨時会ですね、1月に開催されました、その議題の中で令和3年度小美玉市一般会計補正予算第7号ですね、第3表の繰越明許費なんですが、そのうち一般市道改良工事1億4,350万円ですが、市道小107号線これが6,000万ですね、それから市道美1-11号線工事費が5,000万円、それから市道美728号線750万円、市道美936号線3,500万円ということに繰り越してありますが、その進捗状況について宜しくお願いします。

○委員長（長島幸男君）佐川建設課長。

○建設課長（佐川光君）只今ご質問頂きました件についてお答えさせていただきます。建設課所管の繰越事業の状況について説明させていただきたいと思います。まず、市道小107号線道路改良事業になります。こちらの方は6月に工事の発注を予定しております。工事を発注しますと予算の執行率としまして83%でございます。続きまして、市道美1-11号線道路改良工事になります。こちらの方は路線に田の耕作者が多いものですから、その田の耕作をみて、時期をみながら発注する予定でございます。こちらは予算執行率にしますと25.7%でございます。続きまして、市道美936号線でございます。こちらにつきましては、6月7月に工事を発注する予定でございます。予算の執行率としましては100%でございます。それから市道美728号線こちらにつきましては、6月に工事を発注しまして、予算の執行率としましては100%になりまして、繰越事業全体で、執行率としましては76.6%の執行率で進めている状況でございます。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）市道美936号線について答弁ありましたか。

○委員長（長島幸男君）佐川建設課長。

○建設課長（佐川光君）申し訳ございません。小川議員さんもう一度ご質問のほどよろしいですか。

○14番（小川賢治君）市道美936。

○建設課長（佐川光君）市道美936号線道路改良工事でございますけれども、こちらは6月7月に工事を発注しまして予算の執行率100%になる予定で進めているところでございます。以上でございます。

○委員長（長島幸男君）小川委員。

○14番（小川賢治君）詳細に説明ありがとうございました。6月に100%という道路があります。それでちょっとお伺いしたいんですが、市道美1-11号線ですね。これは中郷地内ですね。狭隘な道路なとこで、だいぶきれいに整備されました。しかしながら、すぐ先の道路、先ほども答弁ありましたが、今田植えが終わって、田んぼの時期でありますのでそれが完了後ということなんだろうが、25%ということなんですが、この進捗について、だいぶ多額の予算も費やして立派な道路が出来てるようです。今後また、進捗を宜しく願いしまして、私の質問は終わりです。ありがとうございました。

○委員長（長島幸男君）そのほかありますか。

○委員長（長島幸男君）田村委員。

○16番（田村昌男君）要望してから2年経つんですが、梶無川の草整備を、強く要望したんで、やるってことになってから、2年経つ。廃水路の上の土砂、全然いまだに除去しない。なにをやっているのか。職員がやるんでなくて、公務としてやるんだからあんたら頭を使えばいいんだよ、能力使わないんだから。いつになったらやるのこれ。あんたら災害がおきたら、部長と市長で頭下げて、ごめんなさいっていうだけ。もし人が川で流されることはないでしょうけど、いつになったらやるのこれ。もう私が言って2年になりますよ。

○委員長（長島幸男君）坂本管理課長。

○管理課長（坂本剛君）ご質問に対して、お答えいたします。こちら令和3年になるんですけど、河川の除草ということで、梶無川8月に一部にはなるんですけど、実施して除草を行っております。また側溝等の改修工事、それから側溝等清掃もあるんですけど、改修につきましては149件、側溝清掃は5件ということで、トータルとして154件の案件をご要望として頂いているので、そちらの実施はいたしております。また令和4年現在なんですけど、側溝水路の補修の要望それから清掃の要望ということで全体の280件あるうちの60件今受けているところでございます。引き続き先ほどもお話ありましたが、雨等に影響が大きいところがございますので引き続き、継続的にこちらの方は対応してまいりたいと思いますので宜しくお願いいたします。

○委員長（長島幸男君）田村委員。

○16番（田村昌男君）今の説明で梶無川のどこらへんをやったの。

○委員長（長島幸男君）坂本管理課長。

- 管理課長（坂本剛君）小川北義務教育学校周辺の除草を昨年度対応しております。
- 委員長（長島幸男君）田村委員。
- 16番（田村昌男君）小学校はどこ小学校。
- 委員長（長島幸男君）坂本管理課長。
- 管理課長（坂本剛君）失礼しました。旧小川北中学校の周辺の梶無川の除草ということとで対応しております。
- 委員長（長島幸男君）田村委員。
- 16番（田村昌男君）ちょうど県道だな。県道のところに北中があるんですね、その北中のわきのところをやらないで、先やらないで水が流れるの。こっち側しかやらないのに、先やって水が流れるわけがない。何でぼつりぼつりやってるの。その理由をお聞かせください。
- 委員長（長島幸男君）坂本管理課長。
- 管理課長（坂本剛君）ご要望があった箇所がありましたので、その箇所から初めに取り組んだところでございます。引き続き梶無川全体的に除草等行う箇所が多いので、継続的に対応してまいりたいと考えております。以上です。
- 委員長（長島幸男君）田村委員。
- 16番（田村昌男君）梶無川は、まえ大沼池というものがあっただけども、大沼池が埋められて、おかめ納豆の工場があって、その下に今給食センターの前だな。給食センターの前の陸は以前池なんですよ。それを埋めたて陸となって、その先に鷺沼の池があるわけですよ。鷺沼の池もよしだらけで水が動かない。そんで水門を開けて、今田んぼってのは、そこを川は流れているんだけど、県道から北中のよしを撤去しなければ、これから台風がきて大雨の時に、みんな田んぼは水害になっちゃうんですよ。それをいつも2年も前から言っているんだけど、北中のとこだけで、要望があったからって、山川の何地区から要望があったの。そんな虫食のことやってしょうがないでしょ。北中のよしからずっと外之内の第2水道までが梶無川っていうんだよ。それから先も倉数も梶無川と言っているんだけど、繋がっているわけだから。それをやらないで途中々やっている人あんめいよ。部長に聞いたら。
- 委員長（長島幸男君）小島都市建設部長。
- 都市建設部長（小島謙一君）今の答弁お答えいたします。田村議員からご指摘があったことに付け加えまして、特定財源の検討をしました。緊事債という起債事業があるん

ですけども、それは国庫事業になじまないような、災害を受けやすいところ、または市町村単独で実施するのが難しいところにつきましては、起債事業があるんですが、梶無川につきましては目立った水害、いわゆるその昔災害が発生したというような記録があれば、その起債事業が可能なんですけども、いまのところ目立つ利水事業、いわゆるその田畑・元畑に使うような水に使うような事業だけなので、また起債事業が難しいところまでうけつけております。また水利組合が3ヵ所管理している場所もございまして一部うちの市の管理の方でやっている場所もあるわけですので、そういったところで水路の維持補修といったような観点で、今後地道に仮設道路作っていきながら、草刈の方もやっていくよう考えております。以上になります。

○委員長（長島幸男君）田村委員。

○16番（田村昌男君）部長のお話きいてそうかと思うんだけど、考えてますではなく、やってもらわないと困る。

○委員長（長島幸男君）小島都市建設部長。

○都市建設部長（小島謙一君）はい、分かりました。周辺の土地利用とですね、草が生えているところ見ていきながら、私どもだけではなく、他の部局と調整を図りながら、実施できるような事業を考えていきたいと思います。宜しくお願いします。

○委員長（長島幸男君）田村委員。

○16番（田村昌男君）長靴はいてよく地元を調査してもらわないと困る。島田市長にも職員の質をもう少し上げてもらわないと困る。指導してください。以上で終わります。

○委員長（長島幸男君）私の方からもちょっと、今の田村委員の方からもお話何年前から出てますが、私の方も梶無川は野田からずっと外之内与沢倉数とおって、玉造とおって霞ヶ浦へ流れてる。それで霞ヶ浦から倉数まで一級河川で国というか県の方で管理していますが、倉数から野田までは一般河川ということで、それぞれ地元で対応するというので。私の方も管理課の方にも、やっぱり外之内地区も山際の方で木が生い茂って、枝が川の方に垂れ下がっちゃって、どうしようもないところがあるんですよ。地区ではできないということでお話してありますので、改めて田村議員も前からお話ししていますし、私たちの地区もそういうことで弊害がありますので、全容は防衛の関係で担当部署の方にもお話ししたんですが、いろいろ検討して早急にお願いしたいと思います。

以上そのほかございますか。なければここからは議会案件がありますので、執行部の皆さまは退出ということをお願いしたいと思います。ご苦勞様でした。

(10分休憩)

○委員長(長島幸男君)次にその他に入ります。今年度の議会報告会については、皆さまご承知のとおり、本年度の議会報告会は見合わせることとなりました。昨年同様、報告書については議会ホームページに掲載することで。それで本委員会での報告資料(案)を作成しましたので確認していただいて、5分程度時間を取りますので。

○委員長(長島幸男君)この審議内容はここ1年間28件ございました。条例案が3件、補正予算案が16件、その他議案が7件、請願・陳情が2件ということで表にしてあります。それと主な幹線道路関係の道路の整備事業3つあげております。栗又四ヶ線上馬場から線栗又四ヶにかけて、市道美1627号線岩間インターアクセスこれは5月末で全線開通完了してます。それと市道小10916号線空港アクセス道路で市の方のものです、竹原から野田これも100%完成しているということです。それと、玉里地区の地籍調査事業これについて現在の状況を記載しています。それと、羽鳥駅周辺の整備事業これも東西駅前広場の供用開始、これはすでに始まっていますので、駅舎内は全部完了ということで今後については駅前の市有地関係ですね、それについていろんな意見を出していただくというような状況のようです。

こういふことで、産業建設常任委員会についてはこの報告で今度の議会活性化特別委員会が開かれますが、これで皆さんの方でよろしければ、これで報告したいと思います。よく確認しまして、正副委員長、事務局でよく精査しまして、議会活性化特別委員会の方に提出をしたいと思いますので宜しくお願いします。その他皆さんの方で、何かございますか。それではなければ、副委員長と交代いたします。ご苦労様でした。

○副委員長(長津智之君)

はい、それでは以上で産業建設常任委員会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

午前 11時10分 閉会